

# 事業評価シート（平成26年度分）

## 1. 事業の位置付け

事務事業名	英語教育推進事業		
事業担当	学校教育部 教育指導課		
事業種類	ハード	ソフト	
総合計画の位置付け	'01	基本目標1 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち	
	'01	人間力 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ	
	'05	5 基礎的な学力を身につけ、個性を伸ばす教育を充実する	
根拠法令等			
対象・受益者	教員、小中学校の児童・生徒	事業期間	
委託・協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働： 】		
	目的・目標		事業の概要
教員の外国語活動及び英語科の授業に関する力量を高めることで、児童・生徒のコミュニケーション能力の素地・基礎の育成が図られています。		小・中学校における英語教育の充実のため、小学校外国語活動に関わる講師招聘による研修会等を実施するとともに、外国人英語指導者の効果的な活用を支援します。また、実用英語技能検定の検定料を補助します。	

## 2. 事業の検証

活動指標	指標名	小学校外国語活動関連研修会参加延べ教員数			単位	人
	説明・算定式					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標	450	450	360	160	
	実績	329	233	161		
活動指標	指標名	中学校英語科関連研修会・学習会参加延べ教員数(平成26年度まで)			単位	人
	説明・算定式					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標	65	65	65		
	実績	64	60	5		
成果指標	指標名	小学校外国語活動関連研修会参加者からの評価			単位	点
	説明・算定式	小学校外国語活動関連研修会参加者によるアンケート(4段階)の平均値				
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標	3.5	3.5	3.5	3.5	
	実績	3.9	3.9	3.9		
成果指標	指標名	中学校英語科関連研修会・学習会参加者からの評価(平成26年度まで)			単位	点
	説明・算定式	中学校英語科関連研修会・学習会参加者によるアンケート(4段階)の平均値				
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標	3.5	3.5	3.5		
	実績	3.9	3.6	4		
進捗状況		：遅れている				
	遅れている理由	当初の計画と研修会の規模等の変更があったため				
平成26年度の主な取組と成果						
講師招聘により教員対象の研修会・学習会等を実施するとともに、外国人英語指導者の効果的な活用を支援することで、教員の外国語活動及び英語科の授業に関する力量を高め、児童・生徒のコミュニケーション能力の育成を図りました。参加延べ人数の減少は、夏季研修会が2回から1回に変更したためと、学校からの要請に基づいて実施される研修が11回から8回に減少し111人の減となったためです。						
平成26年度の検証結果	A：成果があがった					

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	市民ニーズ 事業目的の達成状況 市の関与の必要性 その他	小・中学校における英語教育の充実を図るため、小学校外国語活動及び中学校英語科授業に関わる研修会・学習会を計画的に行うことが必要です。	高低
	有効性	上位施策への貢献 市民満足度を高める方策 継続による成果向上の可能性 その他	講師招聘による教員対象の研修会・学習会の実施及び外国人英語指導者の効果的な活用を支援することにより、児童・生徒の英語に対する興味・関心を高め、小・中学校における英語教育の充実が図られています。	高低
	妥当性	事業の目的、対象、内容 受益者負担、補助額 業務の執行体制(人員配置、業務分担) その他	講師招聘による研修会・学習会等を教員対象に実施することにより、教員の外国語活動及び英語科の授業に関する力量を高め、児童・生徒のコミュニケーション能力の素地・基礎の育成が図られています。	高中低
	効率性	業務プロセス改善による効率化の方策 コスト削減の可能性 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) その他	小学校外国語活動に関わる研修会等に、中学校の英語科教員も参加し、小・中学校の連携も踏まえた英語教育の充実を図る必要があると考えます。	高中低
<b>今後に向けた課題の分析</b> 児童・生徒の英語に対する興味や関心を高めるため、小学校高学年における外国語活動の充実や中学校における英語科教員の授業の実践力向上を図ることが必要であると考えます。				

## 3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成24年度 決算額	平成25年度 決算額	平成26年度 決算額	平成27年度 予算額
事業内容		講師招聘による研修会・学習会等の実施	講師招聘による研修会・学習会等の実施	講師招聘による研修会・学習会等実施、実用英語技能検定の検定料補助	講師招聘による研修会等の実施、実用英語技能検定の検定料補助
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	60	0
	一般財源	500	498	1,369	2,040
事業費 (A)		500	498	1,429	2,040
執行率 (%)		100.00	100.00	96.75	

## 4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

<b>平成28年度の取組方針</b> 学習指導要領の全面実施や市民ニーズに対応するため、引き続き小・中学校における英語教育の充実と教員の授業力向上に向けて取り組んでいきます。また、生徒が英語に対する興味・関心を高め、コミュニケーション能力の基礎を養い学習意欲を高めるため、実用英語技能検定の受験に対して奨励金を交付します。
<b>課長コメント</b> 学習指導要領の趣旨を踏まえ、また、全面実施に伴い市民ニーズも含め、引き続き小・中学校における英語教育の充実と教員の授業力向上を図るとともに、実用英語技能検定も活用しながら児童・生徒のコミュニケーション能力の素地・基礎の育成を図る必要があると考えます。